令和7年9月17日

学校だより No.4

南曽根中だより

北九州市立南曽根中学校 校長 木村 康晴 ホームページ minamisone-j@kita9.ed.jp



未来を変えるための3つの方法 ~三年生進路講演会~



9月12日(金)に、三年生を対象に進路講演会を開催しました。敬愛小学校の龍達也校長先生を講師としてお招きし、「未来を変えるための3つの方法」という演題でお話をしていただきました。自分の未来を変えていくのは自分であり、そのために大切なのは、「変化に対応できる力を高めるため、思考を変えること」「チャレンジ、継続すること」「感謝の気持ち」であると話されました。特に、ありがとうの数だけ人は成長するというお話、「おかげさま」の言葉には「陰」(見えないところで支えてくれている人)への感謝が含まれているというお話が、心に残りました。自分の夢や将来を考えるよいきっかけにしていきたいと思います。

<生徒の感想>

- 「もう無理だ」ってすぐにあきらめるんじゃなくて、できるまで一生懸命頑張ることがすごく大事だと感じました。一度きりの人生だから、真剣に考え、将来の道を決めていきたいです。
- 〇 「人によって見え方が違う」という言葉が印象に残りました。自分が正しいと思っていても、相手の考え方とは違ったりすることを意識して生活していきたいです。入試まで不安もあったけど、軽くなって、勉強のやる気もでて、学んだことがたくさんあってよかったです。
- 「未来はきっと大きく変わっています。」という言葉が私の心に強く残りました。私が一度も考えたことがなかったからです。ロボットがダンスを踊っていて、無人タクシーがアメリカで導入されていると知り、龍先生が話していたことは本当だと思いました。
- 「『できるか、できないか』じゃなく、『挑戦するか、しないか』」という言葉を聞いて、少し勇気とやる気が湧いてきました。中学と高校は就職に一番大切な時期と知り、勉強して将来親孝行したいと思いました。
- 人工衛星を打ち上げた高校一年生の話などを聞いて、将来の不安が軽くなり「自分にはまだ伸びしろがある」と前向き になれました。
- 親の存在が、これまでの倍、「大切な人」「大事な人」と改めて思いました。
- 「やるかやらないか」で人生が大きく変わる。水泳についての動画を見たとき、あきらめないことが大事だと改めて気づかされました。私は5教科すべてが好きではありません。しかし、自分の努力でその壁を乗り越えます。私の人生を変える言葉を教えてくださり、ありがとうございました。

体操服が変わります!(来年度新入生から)

令和8年度新入生は、スクールバッグも変わりますが体操服も変わります。夏冬両方、デザインが大きく変わり、色や素材も新しくなりますので、お知らせいたします。スクールバッグはリュック型で様々な機能がついており大変便利ですし、体操服も軽くて動きやすいものに変えました。色は、夏冬とも紺を基調とした色になります。サンプルを職員室前に展示していますので、ぜひご覧になってください。



